

スマート農業と観光連携型農業推進による  
村内農産業の活性化に関する調査業務委託仕様書

1. 業務の目的

恩納村は観光リゾート地として認知されており、観光連携型農業は立地特性を活かした農業の1つである。また、AI技術等を活用し効率性を高めたスマート農業や6次産業化の推進は当村の農業振興を推進する上で重要な項目である。ついては、観光連携型農業事業の可能性及びスマート農業整備の可能性について調査し、「稼げる農林水産業」を目指した農業活性化を促す事業を構築の検討を図ることを目的とする。

2. 業務内容

(1) アンケート調査(観光連携型農業事業の可能性について)

- ・ 観光施設及び観光客対象の農業関連プログラムへの関心度調査

(2) 意見聴取調査(恩納村スマート農業設備の可能性について)

- ・ スマート農業設備の研究中の人材及び農業分野専門アドバイザーの意見聴取調査

(3) ヒアリング調査(観光連携型農業事業の推進方法について)

- ・ 事業推進強化作物の選定
- ・ 目的達成に必要な事業規模
- ・ 用地選定案

(4) 専門家派遣事業(6次産業化事業の推進方法について)

(5) 経済等波及効果調査(観光連携型農業実施による)

- ・ 直接的経済効果
- ・ 間接的効果
- ・ 新たな観光資源創出による効果

(6) 先進地参考成功事例の調査

3. 契約期間

契約日～令和6年3月15日

4. 成果物

(1) 電子データ